

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

好印象、紳士 good impression and gentleman

2. 通訳ガイド

同上 same as

※昨年の方とは全く違い、和やかな雰囲気の方でした

昨年の方は、良く言えばクール、悪くいうと冷たい印象の方でした。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

銭湯は今までは、刺青のある人の入浴を断っていたが一部の最近の銭湯では、刺青のある外国人を受け入れるところも出てきている（要旨）

※すみません、よく覚えていません・・・

《自分の解答》

Sento or public bath houses are previously do not accept people
who tattooed people

but nowadays some public bath houses accept tattooed people・・・

※もっと長かったのですが、ものすごく集中していたので、これ以上の記憶がありません（苦笑）

※但し、この試験に関しては、状況が昨年とはかなり（大きく）違いました

昨年の TG が読み上げた問題分は、とても早口で、一気にまくしたてた！という感じで、私は正直、全部聞き取れませんでした。

今年の TG の方は、昨年とは比べ物にならないほど聞き取りやすく、文章中に区切りも入り、少なくとも何を話したか、大意は理解できました。

※正直に申し上げますが、当たり外れを痛感した次第です。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 琵琶湖
- ② 記憶にありません（日本語でも説明不可な設問でした）
- ③ スタジオジブリ

《選択したトピック》

『 琵琶湖 』

《発表した内容》

Biwako or lake Biwa is the largest lake in Japan
and locate in the Shiga prefecture
from Tokyo to lake Biwa is 2hours and half ride by Shinkansen bullet train to Kyoto
station and transfer to local train to Otsu station it takes about a quarter minute
there are a number of local foods there for example a broiled eel
una-don or rice boll on broiled eel
and there are number of sightseeing spots, one is Enryakuji temple
it is the temple of new Buddhism in(the)Heian period
※I have just forgotten “the”Heian period . . .
and the Founder is Saicho ※”is” not collect , “was” is right . . .
then TIME UP!

※質問は2問

NS : What are the other spots around Biwako like fishing or swimming?

I answered : There is a small island with a lot of wild cats called cat’s island
or Nekojima.

NS : Cats Island? Are there house cats or wild cats?

I answered : wild cats

NS : Wild cats, is it dangerous?

I answered : No, people live in island are familiar with wild cats.
and many tourists are love cats “Cats People”

※昨年はなんと10問も質問されました。恐らく、プレゼンの出来が良くなかったので、
知念先生が仰っていたように、何とか点を取らせようとして、あれやこれやと質問して
下さったのではないかと想像します(でも不合格)。それに引き換え、今年は2つ聞か
ただけでしたので・・・ハナからダメだったのかも？

5. 質疑応答について

想定とかなり(というか全く)異なり、正直焦りました。

それは、

- ① 質問は口頭の後、書面を渡され、そこに記載された内容に対し、通訳案内士として
どう対処するのか? というものであったこと
 - ② 記載された内容は長文で、じっくり読む心の準備ができてなかったこと
 - ③ 直後に、面接官から、please stand upと言われ、あたかも今お客様と対峙(案内)
しているような状況におかれたこと
- 以上です。

設問の大意は、以下です

NS	お客様を銭湯に案内したら、お客様全員が刺青をしていたため、入場を断られた。 通訳案内士として、どう対処するか？ (もっと長文でしたが、これ以上の記憶がございません)
I	My answers are To explain . . . unfortunately you are not accept to enter the public bath because you are tattooed (刺青のある人の入場が出来ないことを説明したつもりです)
NS	NS said “my tattoo is very little why not?”
I	I said this is Japanese culture Japanese people think tattooed people are gang (日本の文化として、刺青＝ヤクザという考えがあることを説明したつもりです)
NS	NS said oh! Gang?
I	I said I search (for) another facility
NS	NS said I have next schedule, no time!
I	I said OK you can enjoy next schedule I search another facility and tell you tomorrow You are not fail . . . (他に受入れ可能な施設を調べます、今日駄目なら明日に . . . と説明したつもりです) . . . 説明出来たか否かは別として (苦笑)。

ここで時間が来たようで、面接官のタイマー音が鳴り、終了となりました。

※相手にとっても今年初めて実施した試験でしたので、進行に手探り感を感じましたし、こなれていないかな？と感じた次第です。

※この設問については、以下の2点を感想としてのべさせていただきます

① この設問は、「想定外の出来事が起こった際にどう対応するか？」を問うているのかと思いましたが、そもそも、この対応は添乗員に求められるものです。私は、20年程前に添乗員の経験がありましたので、咄嗟の判断で「お客様には、お断りするのではなく、代替案・次善の策をご提案する」ことを考えましたが、今までは、この対応は、資格を取得した後で学ぶものかな？と考えていました。

今後も、この様な設問をするのであれば、富士アカデミーさんでもそれなりの対策 (情報提供、事前学習) が必要となるのでしょうか。

② そもそも、行く予定の銭湯がタラの外国人を受付けるか否か、など、事前に確認しておくのが当然です。なぜ、こんな設問なのか？あまり良い設問ではなかったかな？というのが正直な感想です。いきあたりばったりのお客様のケアをするのも仕事ですが、・・・帰宅して家内に話したら、「世の中では人手不足で、資格なしでもガイドが出来るように規制緩和したのに、なんでまたハードルを上げるのかしら？」と言われました（笑）。

最後に、TG が、これで試験は終了です。と話し、終了となりました。

6. 試験を終えての感想

- ・自分の実力とはいえ、富士でのどのレッスンよりも出来は良くありませんでした（精一杯やったツモリですが）

- ・とは言え、昨年よりはマシでしたが・・・

- ・質疑応答については、お互いに旅行者とガイドになったつもりで、真剣に対応したつもりです。ホントに、試験であることを忘れて、真面目に対応したつもりですが、今、冷静に考えると、もっと笑顔で冷静に、ゆったりと対応すべきでした。

- ・一番の感想は、対応する NS、TG によって、こんなにも違うものか！という点です。知念先生も、「落とすための試験ではない」と仰っていましたが、ホントに昨年の TG と今年の TG は違いました。文句言う前にどうやっても合格出来るだけの自分の実力を付けなければいけません・・・

- ・あと、今年の会場（昭和女子大）は環境が良かった。受付50分前に着きましたが、温かい控室で勉強できましたし、昨年（品川）とは雲泥の差という感じでした。全体の進行もこなれていて、これも昨年はよくなかったと申し上げざるを得ません。

以上です。